

のびのび～みんなが笑顔の学校～



<教育目標>

自ら考え判断し、豊かな心でたくましく生きぬく子どもの育成

『やさしい子』『考える子』『たくましい子』

発行:令和2年8月19日 発行責任者:校長 善方 威浩

さあ、2学期！！

今日から2学期が始まりました。2学期は、12月25日(金)までの89日間です。

須賀川市の小・中学校では、臨時休業で実施できなかった授業時数の確保のため、今年は例年より2学期のスタートが早くなりました。

いつもより短い「夏休み」ではありましたが、児童や職員に事故やけがなく今日の「始業式」を迎えることができました。交通事故や水難事故の防止、規則正しい生活などについて、各ご家庭で日々ご指導いただいたおかげです。たいへんありがとうございました。

2学期も、新型コロナウイルス感染防止に配慮しながら教育活動を進めてまいります。改めて、保護者の皆様・地域の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2学期の主な行事は

- 8月23日(日) PTA奉仕作業、PTA資源物回収(少雨決行)
- 9月11日(金) 6年生修学旅行(裏磐梯方面)
- 10月1日(木) 岩瀬地区小学校陸上競技交流大会(鳥見山陸上競技場)
- 10月17日(土) 運動会
- 11月13日(金) フリー参観、持久走記録会、PTA教養講座
- 11月20日(金) 4・5年生宿泊学習

* 宿泊せず日帰りで、那須甲子青少年自然の家にて実施

- 12月1日(火)・2日(水)・3日(木)・7日(月)・8日(火) 教育相談
- 12月25日(金) 第2学期終業式
- 12月26日(土)～1月4日(月) 冬休み(例年より短くなります)

- * 各学年で予定している「学習旅行」は計画通り実施予定です。ただし、見学先の受け入れ状況等により、行き先が変更になる場合があります。
- * 今後の新型コロナウイルス感染状況の変化により、さらに延期や中止・内容の変更等を行う場合があります。



あなたは、どうしたら、もっとステキな白江小になるとおもいますか？あなたのかんがえを書いてください。

前号の「学校だより」で、このことを児童に聞いてみた結果、全学年を通して最も多かったのが、「あいさつをしっかりとすれば、ステキな白江小になる」だった、ということをお知らせしました。

その際、特に6年生から具体的でステキな提案があったことにも触れ、詳しくは次号でご紹介することとしておりました。それは、次のようなものです。

- (1) クラブなどで発表できる場を作る。創作ダンスを各学年で作って発表する。
- (2) 漢字検定・歴史検定とか〇〇検定を受ける場を作る。
- (3) 校庭の遊具で遊べない子もいると思うので、「月曜日の昼休みは1年生」みたいに時間を決める。
- (4) 中学校に向けて、中学3年生に中学校を案内してもらったり勉強を見てもらったりする。
- (5) 校庭の隣にある土手みたいなどの手入れ（木や花を植えたり草を抜いたり）
- (6) 仲を深めるため、全校生で「おんぶ競走」や「二人三脚」とかをやる「ミニ運動会」をやる。体育館で「ミニオリンピック」をやる。
- (7) ブルーベリーとかを育てて、収穫できたらジャムにして給食の時に食べる。
- (8) 中庭に、6年生が卒業する前に毎年花を植える。
- (9) 都会に行き外国人と会話する。
- (10) ほかの学校と関係を深める、交流する。白方小と交流する。
- (11) 高学年と低学年が触れ合う活動を増やしたらいい。例えば、「仲良し白江っ子」を年に1回でなく1学期に1回にする。
- (12) 茶道部のような日本の和を学ぶクラブ（かるた部・歴史かるた部）を作る。
- (13) 給食の献立を考えて給食センターに送る。
- (14) 早く登校した6年生が横断歩道を渡らせる手伝いをする。
- (15) 幼稚園と遠足。
- (16) 米や花を育てて売る。おいしい野菜を作りたい。新しいブランドを作りたい。
- (17) 年に1度の肝試しをやる。

いかがでしょうか？

実現が難しいものも当然ありますが、子どもたちには、自分の楽しみのためだけでなく、みんなのためにやりたいことがあるのです。あとは、それができるように励ましたり、一緒に考えてあげたり、場を作ってあげたりというような、学校も含めた周りの大人の関わりが、子どもの一歩を踏み出すきっかけになるのではないかと考えます。学校では、この内容を職員で共有し、児童会委員会活動などの場も活用しながら、可能な限り実現できるよう、検討を進めています。

* 学校HPの更新も本日より再開しました。どうぞご覧ください。